

書名		NEW CROWN ENGLISH SERIES	15 三省堂
項目			
教育基本法、学校教育法の下、中学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ○単元ごとに、4技能を段階的に取り入れた言語活動を通じて基礎を身につけ、統合的に活用できるコミュニケーション能力を養える様になっている。 ○4技能をバランス良く学習し、実際の使用に即した場面設定や様々な人々との関わりを通して行われる言語活動を取り入れることで、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を目指している。 ○世界の人・言語・文化・自然科学などに対する関心を高め、生徒の発達段階に応じた題材を取り入れながら、自ら思考・判断する力を育成する工夫がなされている。 		
特色	内容	<p><基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○Lesson, Let's Listen, Let's Talk の3部で構成。Lesson はGET, USE, に分かれ、GET では段階的に習得させるよう言語活動が設定されている。 ○「Word Bank」「Review」は単元を超えた既習の文法事項や単語を整理して学ぶことができ、生徒の語彙力や応用する力の育成に繋がる。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○各 Lesson の Get で学んだことを Use-Read (Speak, Write) で力を定着させ、さらに伸ばしたい技能を特化して取り組めるよう工夫している。 ○Project ではインタビュー・スピーチなどの言語活動を通して、既習の言語材料を活用・応用しながら、思考力・表現力を高めるよう工夫されている。 ○Let's talk では身近な場面での会話練習ができる。 <p><主体的に学習に取り組む態度を養う工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○付録の「単語の意味」は各単語の意味・品詞・使い方など内容が充実しており、将来生徒が自ら英和辞典を用いて単語を調べる基本になると期待できる。 ○各 Lesson の最初に「この課で学ぶこと」があり、言語材料や目標を示して生徒が見通しを立てて学ぶことができる。また「文法のまとめ」で、振り返りができるようになっている。 <p><外国語を通じて、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力を育成する工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○Let's Listen / Let's Talk / Let's Read では生徒の四技能のバランスの取れた育成が意図されている。特に Let's Listen では、豊富な絵から内容を理解する手助けとなる工夫がされている。また、ディクテーションなど様々な方法を用いて聞き取る力を育成することが意図されている。 	
	資料	<ul style="list-style-type: none"> ○巻頭には学年ごとにテーマを持つ写真資料がある。教科書の幅が広がり、新出単語が本文横に置かれている。 ○読み物教材の内容が奥深く、読みごたえのある物である。巻末に、「絵でわかる英語の仕組み」「Can-Do リスト」等、付録資料が豊富である。 	
	表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○1年生の Lesson9, Let's Read、2年生の Lesson2, 4, 8 の USE と Let's Read、3年生の Lesson2, 3, 4, 6, 7 の USE と Let's Read, 付録で活字体を使用。それ以外ではブロック体を使用している。各学年共通して、日記やスピーチ、手紙文では手書き風の字体を使用。1年生で各単語にアクセント付記。2, 3年生で発音記号が紫色で併記。 ○1年生 Lesson4 以降文字が小さくなる。他社に比べ文字が細かく情報量が多い。 	
	総括	<ul style="list-style-type: none"> ○各 Lesson で、見通しを持たせる「どびら」、基礎・基本を習得する GET、習得したものを活用する USE、身についたことを確認する「まとめ」で構成される。 ○各学年で学期のまとめとして4技能を活用して自己表現能力と発信力を高める Project がある。Let's Talk, Let's Listen, Let's Read ではそれぞれの技能を高める活動を行える。 	